

## 宮城県松島高等学校 普通科 「松高DX」知財力開発校支援事業

【校訓】 自律·友愛·創造 課題解決に向けて、創造性を高める機会に繋がり、更に表現手法等の技術向上を図り、 商品・サービスと社会との繋がりを理解し、法律行為となる知財の制度を深く学び権利を 活用する知財マインドを醸成することに繋がることを目標とする。 【STEAM教育の充実に向けた系統カリキュラム】

情報科

他教科(数学・社会・理科・英語・国語)と連携を図り、将 来、専門教科の他学科との連携

的

財

産権

法律行

為

0

学習

から

ァ

テ

ア 創

出

## 情報 I・情報 II (令和6年度より選択科目として実施(令和4年度入学生から)教科「情報」)・特別活動(LHR)【松高DX】

課題解決にむけ、情報技術を効果的・<u>創造的</u>に活用し、<u>主体的に参画</u>し、<u>地元を理解し</u>発展に寄与するための資質・能力をDXの実践的な取り組みをとおして育成。 ※高度な実習環境と外部講師招聘によりデジタル技術を体験し、DXを活かし主体的に問題解決を図る意識と知識と技術を学び、法律行為を理解し地域に貢献する。

自律(法律行為の意識向上とデジタルシティズンシップの醸成)

友愛(ディジタルを活用し地域の課題を解決しWell-Beingを目指す)

創造(地域を知りコンテンツを製作・発信しDXを目指す)

【ムーンショット目標(※)に向けて、知財マインドを醸成しディジタルコンテンツ・サービスを創り出す人材を育成】

- ①企業や地方自治体と協働したディジタルサービスの開発を体験し、デジタルシティズンシップについて理解し行動できる
- ②ディジタルサービスの知的財産権に繋がる内容について学習し社会生活で対応できる能力を育成
- ③知的財産権の理解を深め、卒業後の進学先・就職先の企業にて適切な法律行為を理解して行動できる





















実践 (実習)

知的財産について学び、情報を発信しよう(CMコピー製作・コンテスト応募)

松高DX「プロジェクションマッピング・Webコンテンツ・Webアプリ(チャットボット)製作・発信」

体験

講話

生成AIの使用と知的財産権(著作権)と肖像権を理解した上でファクトチェックを行う能力の育成

DXによる課題解決に向けたプロモーションコンテンツ(Web・動画・音声)製作・発信

アドバイザーミーティングとインプットトークにより新技術についての知識を得て理解をする

データサイエンス「RESAS・白書等のビッグデータ分析から課題解決にむけたプランニングと提案」

情報セキュリティ・モラル研修(知的財産権、生成AI、Webプログラミング・Webデザイン)

(地域・自治体・企業・大学・NP・地域連携と支援団体

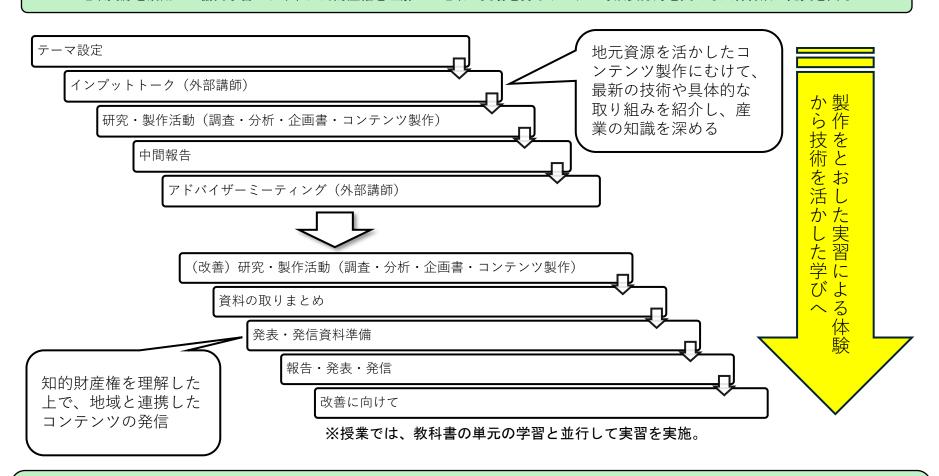
0

法

人

## 1 授業の概要

地域資源を活用した協同学習により、知的財産権を理解した地域に愛着を持ちデジタル等成長分野を支える人材育成の充実を図る



知的財産権について外部講師による具体的事例から、全体像や基礎的な内容を学び、普段の高校生活で適切な法律行為に繋がる意識向上を図る。事前・事後アンケートを実施し理解状況を把握